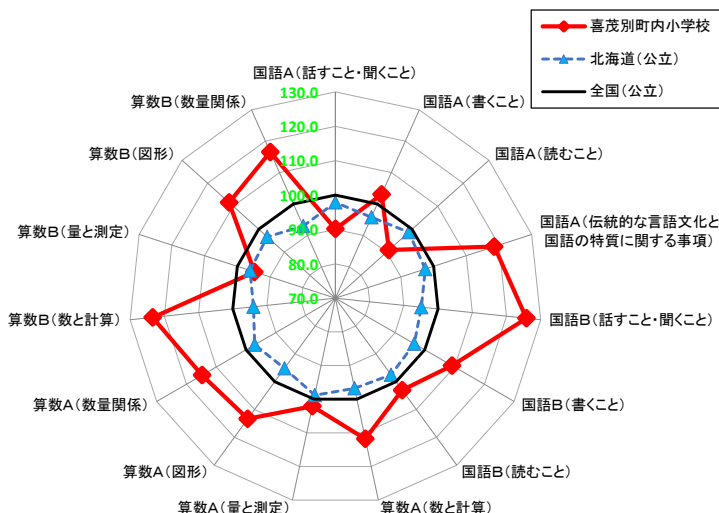


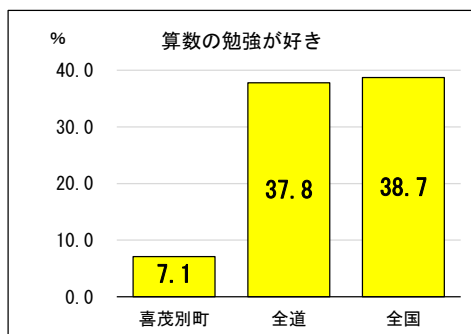
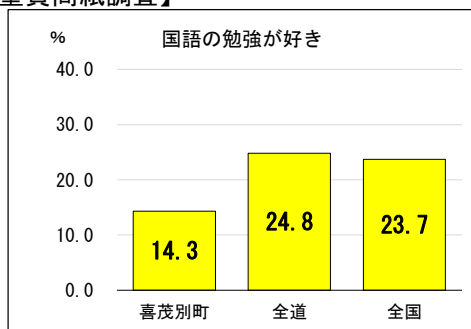
■喜茂別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1、児童数:14名)

【教科全体の状況】

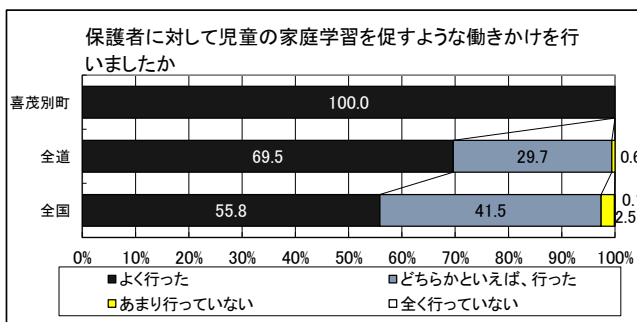
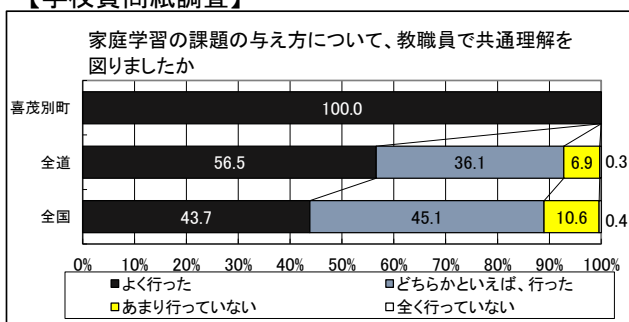
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、すべての領域、Bでは、「数と計算」「図形」「数量関係」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、教職員で共通理解を図るとともに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行った結果、基礎的・基本的な内容が定着し、国語A・B及び算数A・Bにおいて、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の勉強が好き」及び「算数の勉強が好き」と回答した児童の割合が、全国及び全道を下回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、教職員でよく共通理解を図った。 ○ 保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけをよく行った。 	

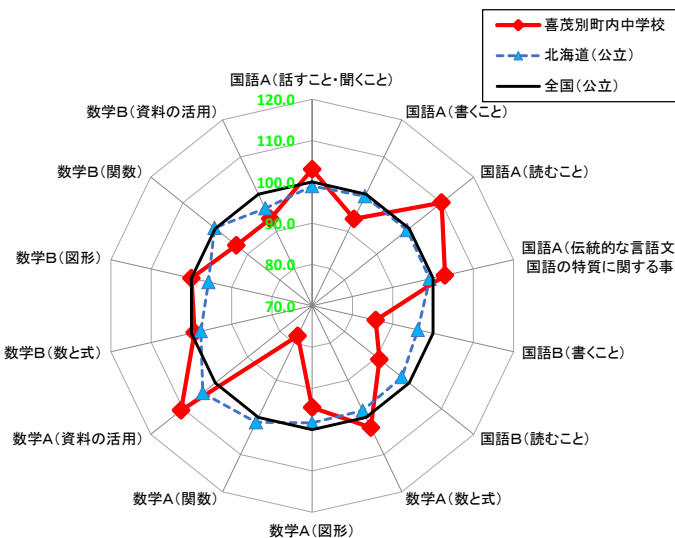
【喜茂別町の学力向上策】

- ◎ 学習規律の定着や生徒指導の機能を生かした授業改善の推進
- ◎ 習熟度別少人数指導による個に応じたきめ細かな指導の実施
- ◎ 実物投影機やタブレットPCの活用による授業改善の推進

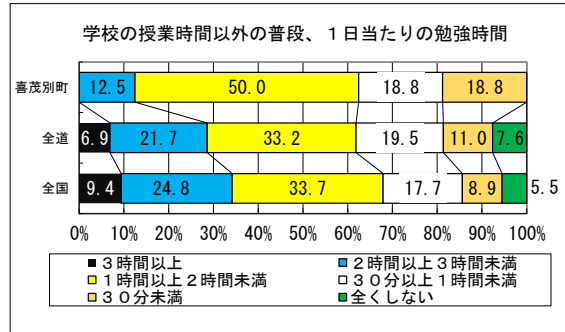
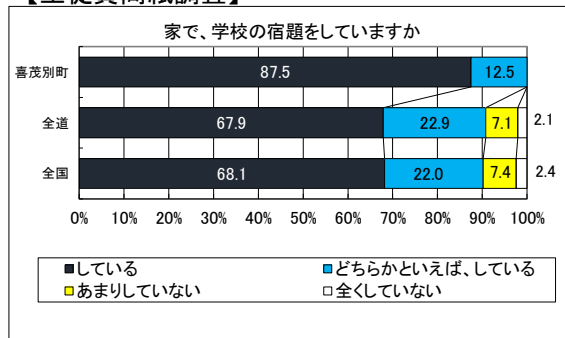
■喜茂別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:16名)

【教科全体の状況】

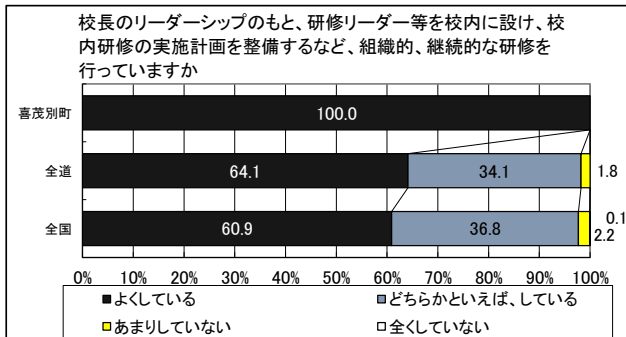
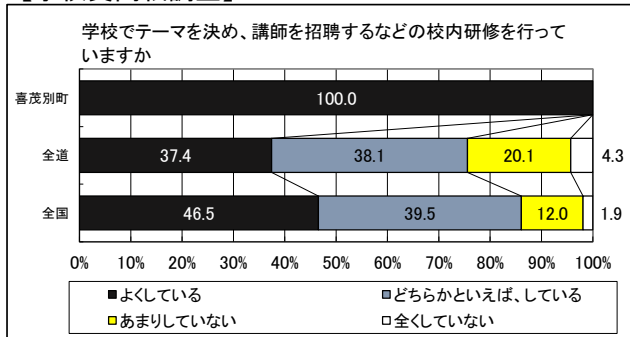
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「数と式」「資料の活用」で、全国及び全道を上回っており、Bでは、「図形」で、全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習として、宿題を与えるなどの取組を行った結果、学校の授業時間以外に、普段、1日当たり1時間以上学習した生徒が増加し、基礎的・基本的な内容が定着し、国語A及び数学Aの多くの領域において、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「学校の授業時間以外に普段、1日当たり1時間以上学習している」と回答した生徒の割合が、全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの取組や研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなどの校内研修を充実させた結果、授業が改善され、基礎的・基本的な内容が定着し、国語A及び数学Aの多くの領域で、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修をよく行った。 ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修をよく行った。 	

【喜茂別町の学力向上策】

- ◎ 学習規律の定着や生徒指導の機能を生かした授業改善の推進
- ◎ 実物投影機やタブレットPCの活用による授業改善の実施
- ◎ 土曜授業の実施による授業時数の確保の推進